

報告事項才

令和6年度鳥取県特別支援学校技能検定の実施結果について

令和6年度鳥取県特別支援学校技能検定の実施結果について、別紙のとおり報告します。

令和6年11月20日

鳥取県教育委員会教育長 足羽英樹

令和6年度鳥取県特別支援学校技能検定の実施結果について

特別支援教育課
令和6年11月20日

1 実施期日 令和6年10月9日（水）、10日（木）午前10時から午後3時20分まで

2 会場 県立琴の浦高等特別支援学校（東伯郡琴浦町赤碕1957-1）

3 参加者 県内特別支援学校高等部生徒63名
（白兎養護11名、倉吉養護3名、
米子養護26名、琴の浦23名）



4 実施内容 喫茶サービス部門、清掃部門

5 審査委員長総評

(1) 喫茶サービス部門（林審査委員長）

お客様に気持ちよく利用していただき、感動してもらえるようなサービスを提供することが大切。級だけにこだわらず、今後もどうしたらお客様に満足してもらえるかをいつも頭に入れながら日々練習し、自信につなげてほしい。

(2) 清掃部門（照下審査委員長）

皆さんのレベルが高く、意識も技術も上がっている。どの進路先、就職先でも清掃は必ず行うもの。今回の検定や日頃の学習での取組を通して学んだ基本的な清掃技術や心構えを忘れず、将来の仕事や生活に役立ててほしい。

6 生徒の感想

- ・練習では緊張しなかったけど、本番では緊張しました。それでも練習したことを発揮しようと頑張りました。アビリンピックでは他の生徒の声に驚きました。今回はその生徒の声に近づけたと思います。技能検定が終わっても、自分から大きな声であいさつするように気をつけます。（喫茶サービス部門）
- ・去年はチャレンジ検定に、今年はマスター検定に挑戦しました。途中、ハプニングがあったけど、何とかやり切って時間内にできました。二年間技能検定に参加して、自分が変わったなど心から思いましたし、自分が成長して、社会に貢献できると感じました。社会に出て頑張りたいと心から思いました。（清掃部門）

7 認定者 62名（69名）

（ ）内はR5の人数

	清掃部門 (高 ← 難易度 → 低)				喫茶サービス部門
	マスター検定		チャレンジ検定		
	じゅうたん床清掃及びガラス・窓枠清掃	床及び机上清掃	じゅうたん床清掃	床清掃	
受検者数	3(7)	20(5)	0(0)	11(23)	29(34)
1級	1(3)	8(3)	0(0)	0(0)	3(3)
2級	1(1)	9(2)	0(0)	6(17)	6(5)
3級	1(0)	2(0)	0(0)	4(3)	6(9)
4級	0(2)	1(0)	0(0)	0(0)	4(11)
5級	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	4(3)
6級	0(1)	0(0)	0(0)	1(0)	3(2)
7級	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)
8級	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(1)
9級	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
10級	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
未認定	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)

8 その他

両部門ともに、各学校からより難易度の高い種目への受検者及び上位級認定者が増えており、参加生徒・学校のより高い技術の習得や挑戦への意識がうかがえた。企業等の参観の促進を図るため、チラシの内容や配布時期等を検討し、障がい者雇用につながるよう情報発信していきたい。